

氷ノ山の蛾類について (補遺)

山 本 義 丸

氷ノ山の蛾類についてすでに3回にわたつて報告したが、その後新しく採集したものや従来の標本中種名の判明したものがかなりにできたので、ここに補遺として報告する。各科ごとに種に付けた番号は前報に続く一連のものである。

目 録

AGARISTIDAE トラガ科

1. *Asteropetes noctuina* Butler ヒメトラガ
多紀郡小金岳でも採集しているが氷上郡からは未知で、あまり多くないものである。
2. *Seudyra subflava* Moore トビイロトラガ
本科では、外に *Seudyra venusta* Leech ベニモントラガをヤガ科に含めて記録している(第1報)。この両者は普通種である。

NOCTUIDAE ヤガ科

153. *Apatele jankowskii* Oberthür クロフケンモ
(= *Acronycta*) シ 山地性と思われる。
154. *Cranionycta oda* de Lattin
ネジロシマケンモン (杉氏新称)
1♂1♀, 23. vii. 1957. 杉繁郎氏によつて同定された。本種は1949年にウスリーから記載されたもので、日本未記録種である。既報のニツコウケンモンに似ているが、やや小形で、斑紋が多少異つている。横行の奥の谷で2頭採集したのみである。
155. *Gerbathodes paupera* Staudinger
シロフヒメケンモン
山地性のあまり多くない種であるが、氷上郡の妙高山にも1頭の記録がある。
156. *Cryphia griseola* Nagano
(= *Bryophila*) ハイイロキノコヨトウ
山地性のようで、あまり多くない。
157. *Cryphia assimilis* Warren
本州・九州の山地に産するが、少い種である。
158. *Cosmia sanguinea* Sugi ヒイロキリガ
(= *Calymnia*)
1955年記載された、山地性であまり多くないものである。
159. *Jaspidia atrata* Butler ビロウドコヤガ
(= *Lithacodia*)
あまり多くない種である。

160. *Jaspidia senex* Butler クロモンコヤガ
本州・九州の山地に産するが、少ない。
以上のヤガのうち、(155)以外のものは氷上郡地方からは未知である。

161. *Catocala fulminea xarippe* Butler
ワモンキシタバ

LYMANTRIIDAE ドクガ科

10. *Arctornis kumatai* Inoue スカシドクガ
11. *Chibidokuga nigra* Hampson チビドクガ

NOTODONTIDAE シヤチホコガ科

33. *Mesophalera sigmata* Butler
クロシタシヤチホコ

GEOMETRIDAE シヤクガ科

126. *Racotis boarmiaria japonica* Inoue
ホシミスジエダシヤク
1♂, 16, viii. 1955. インド・ニューギニア地方にまで分布する暖地性の種で、四国・九州には多いが本州での記録は稀である。一見、ナミスジエダシヤクに似ている。
127. *Antipetelia rivulosa* Butler
コトビスジエダシヤク
1♀, 23. vii. 1957; 1♂, 22. vii. 1958. 本州に産するがあまり多くない。福島県東山、埼玉県三峯山、奈良県初瀬、兵庫県柏原町等の記録がある。
128. *Rhynchobapta flaviceps* Butler
マエキオエダシヤク
129. *Bapta bimaculata subnotata* Warren
フタホシシロエダシヤク
130. *Parabapta clarissa* Butler
ウスアオエダシヤク
131. *Myrteta conspersaria* Leech
ホシスジシロエダシヤク
1♀, 6. vii. 1956. 関東から近畿地方の山地に分布する稀な種であるという。
132. *Ligdia japonaria* Leech
シロスジヒメエダシヤク
133. *Ninodes splendens* Butler
ウチムラサキヒメエダシヤク
134. *Triphosa sericata sericata* Butler
マエモンウスグロオオナミシヤク

18, 6. vii. 1956. 大形のナミシヤクで、山地性の
少い種である。

135. *Chloroclystis hypopyrrha* West

マダラアオナミシヤク

1♀, 6. vii. 1956. 埼玉県三峯山、鳥取県大山、福
岡県彦山など本州・九州の山地に産するが少い種であ
る。筆者は大台ヶ原山及び丹波長老ヶ岳でも採集して
いる。

136. *Perizoma minimata* Staudinger

キオビカバズジナミシヤク

1♀, 23. vii. 1957. 本州・九州の山地に産する小
形の種類で、多くないようである。

137. *Venusia phasma* Butler ナナスジナミシヤク

138. *Hydrelia testacea* Donovan

キスジハイイロナミシヤク

1♀, 22. vii. 1957. 日本からヨーロッパにわたつ
て分布するが、寒地・山地性である。

上記シヤクガのうち、(126), (131), (134)~(138)の
各種は氷上郡地方よりは未知である。

PYRALIDIDAE メイガ科

43. *Phostria harutai* Inoue トチノメイガ

本州・九州の山地に産し、幼虫はトチの葉に付くと
いう。氷上郡からは未知である。

44. *Endotricha icelusalis* Walker

オオウスベントガリメイガ

HEPIALIDAE コウモリガ科

1. *Phassus signifer* Walker キマダラコウモリ

以上4回の報告を通じて記録した総数464種のうち、
氷上郡地方からは採集されていないものが105種を数
え、標高から考えて当然のことながら、氷ノ山が高地
・寒地性の種類に富んでいることを明瞭に示してい
る。これらの種は氷上郡では採集することの期待でき
ないものが多い。特に本報のネジロシマケンモンは日
本未記録のものであり、第二報に記録したウスムラサ
キケンモンは北海道から知られるのみで、本州として
はまだ他に記録がない。氷ノ山や扇ノ山は将来の調査
によつてさらに多くの注目をひく種が採集されること
であろう。